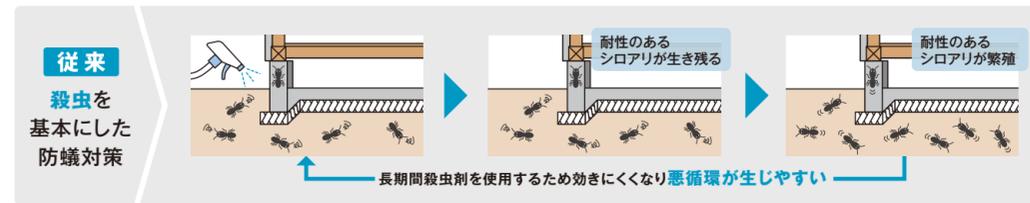


◎シロアリ対策は『駆除』から『侵入させない』対策へ

■殺虫剤と忌避剤(防蟻防湿シート)の違い



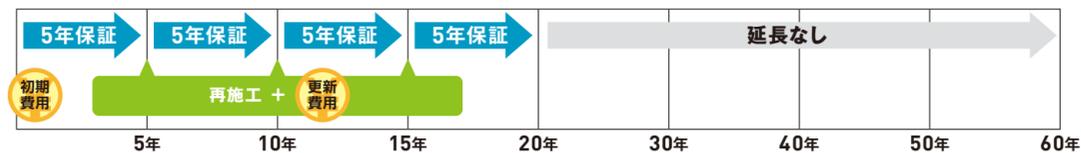
◎さらに、10年毎のメンテナンス(有償)で最長60年まで保証

■保証期間について ※延長を希望される場合は、最長60年まで防蟻保証の延長が可能です。

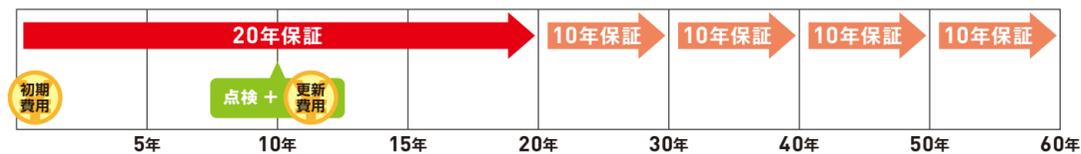


■保証延長について

一般的な防蟻(薬剤土壌散布)の場合



防蟻防湿シートの場合



■注意事項

【10年目の途中点検について】

住宅会社様にて建物外周及び床下を点検。シロアリ被害の有無、基礎の亀裂の有無、漏水及び多湿の有無を確認します。

※別途更新費用が発生します。

【20年以降の保証延長について】

お施主様が20年以降も防蟻保証延長を希望される場合は、防蟻再施工と建物外周及び床下点検、

シロアリ被害の有無、蟻道の有無、基礎の亀裂の有無、漏水及び多湿の有無の確認する事で防蟻保証の延長が可能です。

※延長期間は10年間毎・保証金額1,000万円/棟・防除工賃及び保険料は別途見積り

❗パフォームガードプラスの取り扱い注意事項

- 火気に対する注意
微小火源があれば燃え続けますが火源を取り除けば、単独で燃焼を継続しない自己消化性を持っています。運送、保管、施工に際しては、火気に十分注意し、火気に触れないよう注意してください。
 - 加工の際の注意
切断する際に粉塵が発生しますので、作業者が吸い込まないよう、防塵マスク、集塵付き鋸を使用するなどの十分な配慮を行って下さい。また、多量の切断作業を行う場合は、十分な換気をとる粉塵量などに注意してください。
 - 割れ踏み抜き注意
水平部位に施工する際は、作業時の踏み抜きには十分注意し、脚立の脚等、集中荷重のかかる部分はあて板で保護してください。
 - 使用環境での注意
使用温度は80℃以下です。温水配管回り等に施工する場合は、使用温度を確認してください。80℃を超えると変形収縮する場合がありますので注意してください。
 - 紫外線の注意
紫外線に対して劣化が起るため、保管に当たっては養生シートで覆い直射日光を避け、施工後は速やかに仕上げ等を行ってください。
 - 耐薬品性の注意
有機溶剤(アルコール類を除く)、石油類には侵されるため注意が必要。一般的には接着剤は水系及び酢酸ビニル系、ゴム系、エポキシ系、セメントモルタル系、アスファルト系接着剤が使用でき防腐剤は一般的に水系及びエマルジョン系は使用できます。
 - その他注意事項
1. 粉塵が目に入った場合はこすらないで流水で洗浄してください。また吸引した場合、うがい等を行い、粉塵を洗い流してください。
2. 廃棄の際には、法令に従って処理してください。
3. 黒アリ、昆虫、動物等によって損傷を受ける事がありますが、栄養剤や餌にはなりません。
- ※上記の注意事項は、通常の取り扱いを対象にしたものです。特殊な取り扱いをする場合は用途、用法に適した安全対策を実施したうえでご利用ください。

総販売元

YOKOHAMA STUCCO

ヨコハマ・スタッコ株式会社
〒224-0003 神奈川県横浜市都筑区中川中央2-5-13-5F
TEL.045-594-8300 / FAX.045-594-8320



stucco.jp



断熱+断シロアリ
鉄壁の防蟻力



- 業界初 -

シロアリ保証20年
(最大1,000万円まで)

YOKOHAMA STUCCO

初期保証20年(シロアリ保証)

防蟻EPS断熱材+3つの対象製品を併用することで長期安心保証が適用されます。

ヨコハマ・スタック株式会社が推奨する『基礎断熱工法 ICFs = Insulating Concrete Forms』は防蟻EPS断熱材「パフォームガードプラス タイプ9」に加え専用の「ターミダンシート／ターミダンテープ」、「テクノ防蟻フォーム」、「虫返しシート」を併用する事で業界初の20年シロアリ保証(最大1,000万円)を取得可能となります。

■基礎断熱工法ICFs = Insulating Concrete Formsとは?

基礎の立ち上がり外側や内側もしくは両面に板状の断熱材を施工し、基礎通気バッキンや床下換気口を設けない工法です。

◎正しく施工することで、初期保証20年を受けることができます



砕石転圧後に防蟻・防湿シートを敷きます。重ね代は100mm以上を確保してください。その後、防蟻テープで固定してください。



テクノ防蟻フォームを配管廻り・水抜き穴・断熱材との隙間玄関土間廻りに吹き付けてください。※基礎断熱の工法により施工方法が異なります。



虫返しシートを基礎天端の外面に合わせて敷きます。その際、出幅は3mm以下としてください。

施工方法の詳細や保険申請につきましては、別途お問い合わせください。

01 熱とシロア리를同時にシャットアウト



防蟻EPS断熱材 パフォームガードプラス タイプ9

従来のパフォームガードに
**<新薬>ジクロロメゾチアズを配合し
更なる防蟻効果をプラスした
発泡ポリスチレン防蟻断熱材です。**

【パフォームガードプラス タイプ9の一般物性】

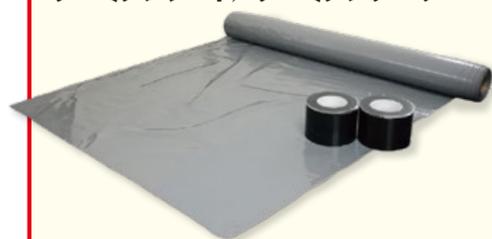
- 密度：30kg/m³以上 ■熱伝導率(23℃)：0.034W/m・k以下
- 圧縮強さ(平面)：16N/cm²以上 ■曲げ強さ：32N/cm²以上
- 燃焼性(g/cm³)：3秒以内に炎が消えて残じんがなく、かつ燃焼限界指示線を超えて燃焼しない
- 吸水量：1.0g/100cm³以下 ■透湿係数：145Ng/(m²s/Pa)以下
- 主な用途：床／壁／屋根／天井／基礎断熱／土間基礎 ■試験法：JISA9521

◎規格サイズ	1,820×910×厚み20～600mm / 2,440×610×厚み20～50mm0 / 2,440×1,220×厚み20～500mm / 2,000×1,000×厚み20～500mm
--------	---

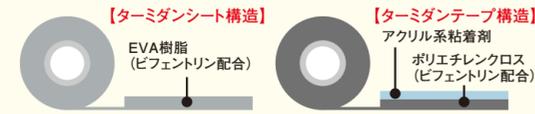


02 敷くだけ簡単。シロアリと湿気をシャットアウト!

ターミダンシート／ターミダンテープ



- シロアリに対して忌避性・即効性・残効性のすべての性質を持つピフェントリンを使用しています。
- ピフェントリンは水に溶けにくくシートから揮発や流出はしません。
- 従来の防湿シートの代わりに敷くだけで防蟻効果があります。
- 防湿と耐候性に優れたしなやかな防湿シートです。
- 光沢が少ないため反射光による熱、まぶしさ、目のくらみを防止します。



◎ターミダンシート製品概要	膜厚：0.18mm / シート幅：1.1m / シート長：60m 使用材料と薬剤含有量：エチレンビニルアセテート樹脂(EVA樹脂) 有効成分:ピフェントリン…0.05%
◎ターミダンテープ製品概要	テープ幅：100mm / テープ長：60m 使用材料と薬剤含有量：アクリル系接着剤 有効成分:ピフェントリン…0.05%

03 断熱・気密+防蟻効果

テクノ防蟻フォーム



- 断熱、気密性能はそのままに防蟻効果をプラスしています。
- 用途に応じてノズルとガンとの2仕様で使えます。(ガンは別売り)
- 環境に配慮しノンフロンとなっています。

【施工方法】



基礎断熱の隙間処理や貫通部や部材の埋め戻しに

◎製品概要	容量：750ml / 施工目安：直径20mmで90m(ノズル使用) / 入数：12本(バラ出荷可能) / 付属品：ノズル各1本 有効成分：アセタミプリド(ネオニコチノイド系防蟻剤) / フォーム色：オレンジ
-------	--

04 挟むだけでシロアリや害虫をシャットアウト!

虫返しシート



- 害虫の侵入経路になりやすい土台と基礎の間に敷くだけで忌避効果があります。
- 忌避性・即効性・残効性のすべての性質を持つピフェントリンを使用。
- ピフェントリンは水に溶けにくくシートから揮発や流出はしません。
- シロアリ以外にもゴキブリ、ヤスデ、ムカデ、ゲジゲジにも効果があります。

【施工方法】



【構造】



◎製品概要	厚さ：0.18mm / 巾：60mm / 長さ：60m / 入数：3巻 / 有効成分：ピフェントリン0.05%(ピレスロイド系殺虫剤)
-------	---

◎「ジクロロメゾチアズ」の主な特徴

パフォームガードプラス タイプ9に含有されている有機薬剤の『ジクロロメゾチアズ』は耐水性に優れバクテリアにも強く、人体・環境へも高い安全性が確認されています。

●シロアリに対する極めて高い殺虫活性。最も優れた伝播効果(シロアリ根絶への期待)

薬剤に接触したシロアリ個体群を起点に仲間同士のグルーミング行動により未接触の個体へ次々に伝播します。

●優れた耐アルカリ性能(新築基礎コンクリートへの安心処理)

他の防蟻剤と比較し優れた耐アルカリ性能を示します。強アルカリ性の新設基礎コンクリート表面への薬剤散布にも安心してご使用いただけます。



TERMITE

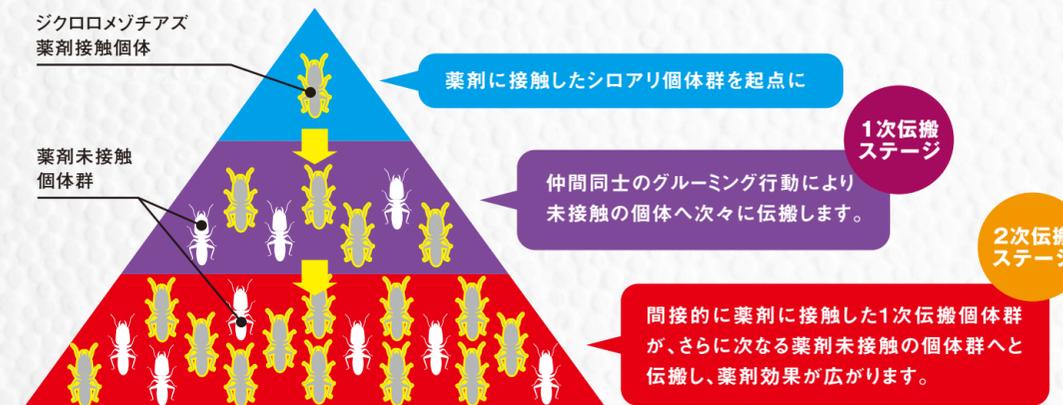
●優れた環境安全性能(高い土壌吸着性能と難水溶性により薬剤流亡を阻止)

ジクロロメゾチアズの有効成分は非常に水に溶け難く(水溶解度:0.070mg/L、20℃)土壌表面に強く吸着します。土壌中の水分による有効成分の移行や、雨水などの影響も受け難いため、周辺環境へ薬剤が流出する心配は殆どありません。

●最高水準の安全性能(超低毒、低揮発性、非発がん性、VOC13物質 非含有)、超低臭性

ジクロロメゾチアズは、原体・製剤ともに毒劇物には該当せず、環境影響、ADIともに防蟻剤中 最高水準の安全性を示します。

●驚異の2次伝播性能



■ジクロロメゾチアズの優れた安全性(防蟻剤原体間比較、公表値)

	ジクロロメゾチアズ	A薬剤	B薬剤
毒劇法(原体) (製剤)	非該当	劇物 劇物(但し2%以下MC非該当)	劇物
急性経口毒性(LD50mg/kg)	>5,000(ラット)	97(ラット)	440(ラット雄)
急性吸引毒性(LC50mg/L)	>5.4(ラット)	0.39(ラット)	>5.32(ラット)
発がん性	無し	無し	無し
変異原性	陰性	陰性	陰性
水生環境長期有害性(慢性)	非該当	該当	該当
ADI(mg/kg体重/day)	1.2	0.00019	0.057

※ADI:1日当たり許容摂取量(mg/kg/day) 動物実験から得られた無毒性量に安全係数を乗じた数値